学んで 話して 楽しい にほんご教室

夢気球だより

発行 「夢気球だより」編集部
〒610-0121
城陽市寺田西ノ口7－4西邦ビル２階
城陽市国際交流協会内
電話　0774-57-0713

第8回 夢気球交流会

～日本語教室がつなぐ～

野外活動で会員、学習者が交流

10月20日（日）、「夢気球」交流会がおこなわれました。学習者と会員がいっしょに活動して親しくなろうと、バーベキューとゲームを計画しました。場所は城陽市の青少年野外活動総合センター「友愛の丘」です。「夢気球」会員21名と学習者22名、合計43名が集まりました。

この日まで、3回のスタッフミーティング（準備の会議）、会場の下見、買い物、ゲームの用意など、たくさんの会員、学習者が活動してきました。

当日は、10時頃から、7グループで、バーベキューの炭火をおこしたり、野菜を切ったり、肉を焼いたり手分けして準備しました。「もう焼けた！こげる！」「どんどん食べてー」「おいしい！」「おなかいっぱい」と日本語が飛び交います。持ち寄りのおにぎりや、おいしい手作りの料理、お菓子もあり、食べきれないほどでした。

午後は、ゲームです。まずはチョンさん、サンさんが「じゃんけんゲーム」のルールを説明し、一気に楽しい雰囲気を盛り上げました。じゃんけんにとても強い人がいて、表彰状をもらいました。

ジャンケンポン！

次は○×クイズ。高橋さんの支援を受けながら、チョン・フーンさんが問題を読みます。「うーむ？」日本語の聞き取りと○×に悩む様子でした。○と×の境界のロープにひっかる人も。

3番目はジェスチャーゲーム。フイン牧子さんとリズさんが出演者に問題を出します。だんだん問題が難しくなっていきますが、出演者は上手にジェスチャーで表現して、大きな拍手が沸き起こりました。

最後のゲームはビンゴゲームです。サブリナさんが読み上げる数字に「あー」「やった」「リーチ」そして「ビンゴ！」の大声。当たった景品をみんなに見せて、にっこりしていました。

しめくくりはインドネシアの学習者が「島人ぬ宝」の歌を歌ってくれました。

記念の写真を撮り、日本語教室を通じてたくさんの人と親しくなった一日でした。

（片岡　敬愛）

こげるよ～！早く食べて！

日本語で歌いました

◎参加者の感想◎

★サンさん

皆さんこんにちは！私は、ファム・ゴック・サンと申します。日本に来て2年半になります。

日本ではいろいろなことを体験しました。その中でも城陽市の日本語教室に参加したのは一番いい体験だと思います。日本語教室で先生達に日本語だけでなく、日本の生活とか日本で自然災害がよく起こるので、そういう時にあったら何をしたらいいのかとかを教えて頂きました、私にとってとても役に立ちましたよ。

そして去年の10月に日本語教室で交流会を行いました。その時、私はゲームの司会として参加して色んな国の文化や有名な所を研究し、皆んなにクイズを出してとても楽しかったです。

また今年の10月に日本語教室の交流会も行いました。今回は、みんなでバーベキューをしたり沢山のゲームをしたりしました。実は、私は今在籍していませんが、参加させて頂いてとても嬉しかったです。去年と同じ今回もじゃんけんゲームの司会を担当させて頂きました、本当に良い思い出になりました。

このイベントに参加したら沢山の外国人が友だちになるし、人の前で自信を持って大きい声で話せるようになるという私の日本語の勉強の仕方です。毎回参加したら自分がだんだん成長になれますよ。

こういう日本語教室は外国人に対してとても役に立つと思いますのでもっと広がってほしいです。

僕たちに勝てるかな？

★チョン・フーンさん

10月20日に交流会がありました。初めて日本でBBQを食べました。クイズゲームのホストを引き受けました。準備時間は2時間しかなかったからとても心配しました。皆さんが分かる為に何を話すのかどうやって説明するのか練習しました。多分、皆は外国人だから、間違った発音をしたら、分からないだろうと思いました。

先生方はゲームの道具を準備しました。コインのサイズに関して質問を聞く時、説明する為に先生はコインを見せました。とても分かりやすかったです。ゲームを行ったとき、全ては順調になりましたからよかったと思います。皆が楽しく、どこでも笑いでいっぱいでした。各質問を通してより新しい知識を得ました。ゲームの中ではビンゴゲームが大好きです。機会があったら、故郷でビンゴゲームをしたいと思います。パーティの為に先生方は非常に難しい準備をしました。ありがとうございました。

○×ゲームのルールを説明中

★ホアンさん

せんしゅうの　にちようびは　パーティに　さんか　しました。

パーティのなかで　とても　たのしかったです。

みんなで　りょうりを　つくったとき　うれしかった。

ゲームが　にぎやかで　おもしろかったです。

またパーティに　さんか　したいです。

みんな　ありがとうございました。

★アインさん

わたしはチャン・ティ・トゥ・アインともうします。

パーティがおわって、わたしは　たのしかったです。みんながやさしいし、しんせつだったし、ねっしんでした。

パーティの　りょうりが、おいしいでした。インドネシアじん、アメリカじん、ベトナムじんにあって　ともだちになりました。

その日は　せんせいと　みんなが、しゃしんを　たくさん　とりました。

つぎの　じゅぎょうのとき　せんせいは　わたしに　しゃしんを　くれました。

みんな　ありがとうございます。　チャンスが　あったら　みんなに　もう1かい　あいたいです。

とても　いい　おもいでに　なりました。

★ハインさん

BBQさんかしました。にくをやくことがあつくても　みなさんといっしょに　したので　たのしかった。いろいろ　りょうりをたべられました。たべてあとで　ゲームをしました。わたしははじめてしたんですがせんせいは　よおしえてもらったので　みんなとよくできました。わたしも　たつになりましたから　プレゼントをもらいました。きもちがいいでした。パーティのとき　みなさんとよくはなしました。わたしのくにの　ぶんかをしょうかいしました。すごくうれしかったです。こんどパーティをしたら　みなさんといろいろおもしろいことを　したいです。せんせいとみなさんにありがとうございました。ほんとにたのしかったです。

★シンさん

とてもおもしろくて、楽しかったです。できたら　もういっかい　さんかしたいんだけど・・・

野菜もたくさんありました

原文のまま掲載しています。紙面の都合上、学習者の感想文のみ掲載しました。感想をお寄せくださった支援者の皆さん、ありがとうございました。

第6回 スキルアップ研修会

「やさしい日本語」とはどういうものか　みんなで考えよう！　（12月7日開催）

定員20名のところ、講師を含めて19名が出席、活気のある研修会となりました。

最初に、「学習者にとって日本語のどこが、なぜ難しいのか」を学びました。内容としては、①発音、②同音異議語、③自動詞と他動詞、④「は」と「が」、⑤主語の省略、⑥敬語、⑦擬音・擬態語など多岐にわたります。

基本的な学習の後は「やさしい日本語とはどういうものか」を学び、「優しい（基本的認識）」と「易しい（スキル）」の両面から理解を深めました。

最後に4つの班に分かれて事例を使った演習に取り組みました。基本的にはできるだけ簡単な表現を使って分かりやすい文章に書き換える作業です。各班では意見が活発過ぎて、はたして時間内に結論に到達できるか気をもみました。しかし、そこは持ち前の力量とまとめようとする気力で、どの班も見事に乗り切りました。何とも頼もしいと言うほかありません。

（杉島　凱夫）

研修会の様子